

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成25年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立介護実習普及センター	所管課	長寿社会課
所在地	甲府市北新1丁目2番12号	設置年月日 (改築年月日等)	平成9年4月1日
管理方式	指定管理者(社会福祉法人山梨県社会福祉協議会、平成18年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立介護実習普及センター設置及び管理条例		
設置目的	高齢者の介護に関する知識及び技術を普及し、もって高齢者の福祉の向上を図る。		
主な施設内容 (定員等)	山梨県福祉プラザ1階 (447.30㎡) 福祉用具展示室(160.05㎡)、介護実習室(142.60㎡)、事務室(29.58㎡) 調理実習室(68.75㎡)、相談室(13.20㎡)、自助具室(13.12㎡)、倉庫(20.00㎡)		
主な業務内容	(1)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (2)高齢者の介護に関する講座及び研修の実施に関する業務 (3)高齢者の介護に関する相談及び情報提供に関する業務 (4)高齢者の介護用機器に関する展示に関する業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	
---------------------	--

3 利用状況

単位: 人、%

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (目標値)
利用者数	利用者数	9,753	11,463	11,521	10,934
	利用者数合計	9,753	11,463	11,521	10,934
	目標値	9,724	10,210	10,720	10,934
	目標値設定の考え方	平成20年度の利用想定人数を8,400人として、5%アップを目標	対前年比の5%のアップ	対前年比の5%のアップ	平成25年度の利用想定人数を10,720人として、2%アップを目標
	対23年度比	100.0%	117.5%	118.1%	112.1%
	稼働率				

4 収支状況

単位：円、%

		平成24年度	平成25年度 (計画値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (計画値)
収入	施設利用料	0	0	0	0
	指定管理者委託料	35,083,916	35,236,198	35,236,198	35,197,081
	その他	35,500	60,000	40,500	96,000
	収入合計(A)	35,119,416	35,296,198	35,276,698	35,293,081
支出	人件費	23,974,613	20,704,240	19,344,866	20,072,443
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	13,477,400	14,591,958	12,612,689	15,220,638
	(うち外部委託費)(B)	0	0	0	0
	支出合計(C)	37,452,013	35,296,198	31,957,555	35,293,081
収支差額(A - C)		2,332,597	0	3,319,143	0
外部委託比率(B ÷ C)		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
利用者一人当たりの経費		3,061	3,287	3,058	3,219

5 利用者満足度

実施方法等	<p>実施時期：平成25年4月～平成26年3月 実施方法： テーマ別介護講座受講に関するアンケート 認知症サポーター養成講座受講に関するアンケート 介護職員研修受講に関するアンケート 展示に関するアンケート 回答数：515人 719人 274人 52人</p>
-------	--

単位：%

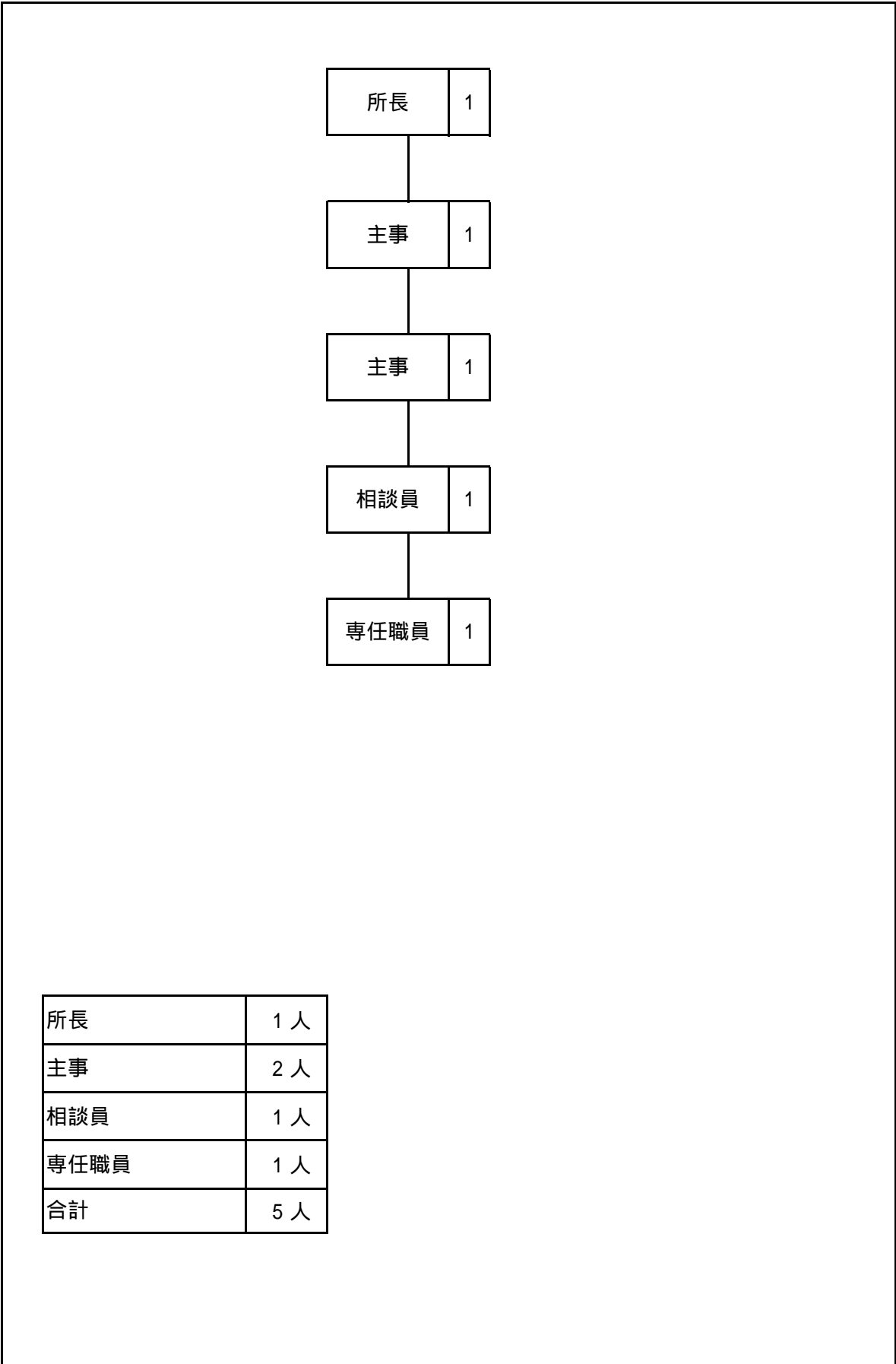
調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
講座の評価(講義)	86.4%	12.4%	1.2%	0.0%
講座の評価(実技)	88.6%	11.3%	0.1%	0.0%
講座の評価(講義)	75.4%	23.8%	0.8%	0.0%
講座の評価	86.8%	12.8%	0.4%	0.0%
展示の評価	71.5%	25.0%	3.5%	0.0%
各項目の平均	81.7%	17.1%	1.2%	0.0%

利用者の意見	<p>(講座)・とても分かりやすく、グループワークで意見交換をし、とても充実しました。どこでもある課題であり、やはり現場の事は現場を経験した人の方がよく解り、講座も解りやすく良かったです等。 (展示)・車イスをはじめ最新の福祉用具について学ぶことができ良かったです。いろいろな福祉用具を見たり、専門的なアドバイスを聞くことができ、楽しく福祉用具を知ることができました等。</p>
利用者の意見への対応	<p>・アンケートの集計結果では、満足・十分という意見が多くなっているが、さらに満足度を高める必要があり、より充実した内容の講座や展示となるよう様々な工夫や内容の見直しに努める。</p>

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・限られたスペースに福祉用具を見やすく展示し、また、清掃、整理、点検に努め安全に見学・試乗できる展示室づくりに努めた。 ・休憩時間の照明消灯等環境に配慮した運営を行った。 	<p>業務仕様書、業務計画書どおり適正に実施されている。</p>
運営業務	<ul style="list-style-type: none"> ・講座内容によって、参加者数にばらつきがある。 ・受講者のニーズに合わせて、職員が出向出張講座や土日開催の講座などを積極的に行った。 	<p>事業報告書及び現地確認の結果、適正に実施されている。定員に届かない講座もあるため、講座内容を検討し受講者のニーズに合わせた質の高いサービスの提供に一層努めていただきたい。</p>
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み小学生介護講座への関心が高く、受講者が大幅に増えた。 ・高齢者疑似体験セットの貸出は、学校や地域団体の研修として浸透しているが、引き続き周知に努める。 	<p>計画どおり適正に実施されている。</p>
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉用具の日の展示会により、展示来所者が前年度より8.6%増加した。 ・大雪災害による中止のため、講座受講者は目標値には達したが、前年度より15.0%減少した。 	<p>利用者数は、目標値及び前年度実績を上回っている。利用者ニーズの把握に努め、引き続き利用者増の取り組みを行っていただきたい。</p>
収支状況	<ul style="list-style-type: none"> ・委託料予算の範囲内で仕様書で定められた事業のほか小学生向け講座やリクエスト講座などの自主事業に取り組むことができた。 	<p>25年度の利用者1人当たりの経費は3,058円で、計画より229円下回るとともに、前年度より3円下回った。また、利用者数の増により利用者一人当たりの経費削減が図られている。</p>
利用者満足度	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果から、センター利用者の評価は概ね良かったと思われる。引き続き講座の内容、相談体制を充実させて利用者増につなげたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「大変良かった」、「満足した」という意見が大半を占めている。 ・今後も利用者のニーズに沿った各種事業を進め、親切・丁寧な対応に努めていただきたい。
運営目標の達成状況	<p>利用者のニーズにきめ細かく対応することにより、利用者数が目標値に比べ801人上回り目標値を達成した。</p>	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	<p>施設管理・運営業務・自主事業等について、条例、協定等に基づき概ね適正に履行した。利用者数は目標値を達成しており、利用者一人あたりの経費も計画より229円下回っている。今後、一層の利用者の増加を図るため、関係機関と連携を図りながら、講座内容、実施時期等の工夫に努めていただきたい。</p>	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	<p>利用者数は目標値及び前年度実績を上回り、出張講座や土日講座等も要請があれば柔軟に対応した一方、定員に達しない講座もあった。このため、H26年度は過去の実績を踏まえ、受講者数が低迷している講座の開催回数を減らし、受講者が増えている講座の開催回数を増やすなど利用者ニーズに対応したカリキュラムの見直しが図られている。</p>	

7 管理体制(組織図)



所長	1 人
主事	2 人
相談員	1 人
専任職員	1 人
合計	5 人